

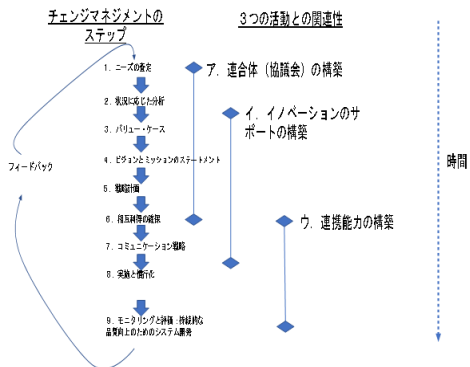
## 地域包括ケアシステム及び地域医療構想を支えるマネジメント手法

経営研究科 筒井 孝子

**キーワード** 地域包括ケアシステム、地域医療構想、インテグレーター、チェンジマネジメント

### 研究概要

わが国では、社会保障制度の持続性を高めるために地域包括ケアシステムの構築が推進されている。このシステムの推進には、当該地域で医療や介護、生活支援サービスを提供する体制を統合し、効率性を高めるためのマネジメントスキルが必須となる。また、この統合にあたっては、システムに関わる人々の間でのビジョンが共有（規範的統合）され、強いリーダーシップを前提としたチェンジマネジメントが要求されている。



### アピールポイント

地域において、医療や介護、生活支援サービスは多様な主体によって提供されている。これらの提供主体の業務の効率性を高めるためには、システム内で提供プロセスの管理が必須となる。このため、フローチャート化、業務プロセスのリエンジニアリングなどの産業モデルの応用が求められるが、こういったモデルを様々な現場で活用するために、フィールドでの実証実験を試みている。

### 応用分野

自治体や医療機関、民間企業を主体として展開するマネジメント手法の開発、地域包括ケアシステム構築／地域医療構想の推進に関わる  
 (cf. 認知症支援、セルフマネジメント、入退院支援、質の評価など)